

ファムビル[®]錠250mg「単純疱疹」効能・効果の追加について

ファムビルは「帯状疱疹」の効能・効果に加え、2013年2月に「単純疱疹」が追加承認されました。ファムビルの帯状疱疹、単純疱疹の用法・用量、透析患者さんへの投与方法、服薬指導などについてご紹介します。







単純疱疹と帯状疱疹の用法・用量

単純疱疹

通常、成人には1回250mg（1錠）を1日3回、原則として5日間経口投与します。

帯状疱疹

通常、成人には1回500mg（2錠）を1日3回、原則として7日間経口投与します。

	1日用量・用法			投与期間 (重要な基本的注意)
単純疱疹	朝 	昼 	夜 	原則5日間
帯状疱疹	朝 	昼 	夜 	原則7日間

●腎機能に応じた本剤の減量の目安^{注)}

クレアチニンクリアランス (mL/分)	単純疱疹の治療	帯状疱疹の治療
≥60	1回250mgを1日3回	1回500mgを1日3回
40-59		1回500mgを1日2回
20-39	1回250mgを1日2回	1回500mgを1日1回
<20	1回250mgを1日1回	1回250mgを1日1回

注) 外国人における成績をもとに設定

ファムビルを含む抗ヘルペスウイルス薬は腎排泄性であり、腎機能の低下により高い血中濃度が持続するおそれがあるため、腎機能に応じて投与量および投与間隔を決める必要があります。また、高齢者では腎機能が低下していることが多いため、慎重に投与する必要があります。

透析患者さんへの投与方法


ファムビルは血液透析患者さんには薬剤投与期間のうちの透析直後에만250mg（1錠）を投与し、透析のない日は投与しません。初診日が透析日でない場合は、受診後すぐに1錠投与し、次回の透析後まで追加投与はしません。

●初診日が透析日の場合の投与例（週3回透析） ■：透析日

初診日	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
 透析直後1錠		 透析直後1錠		 透析直後1錠		

単純疱疹：原則5日間投与（合計3錠）
 帯状疱疹：原則7日間投与（合計3錠）

●初診日が透析日でない場合の投与例（週3回透析）

初診日	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
 受診直後1錠	 透析直後1錠		 透析直後1錠		 透析直後1錠	

単純疱疹：原則5日間投与（合計3錠）
 帯状疱疹：原則7日間投与（合計4錠）

※上記の投与方法はあくまで目安です。患者さんの状態に合わせて主治医が判断し調節してください。

— 服薬指導と生活指導の例をご紹介します。 —

服薬 指導

なるべくすぐに1回目を服用しましょう。

抗ヘルペスウイルス薬は、ウイルスの増殖を抑制する薬剤です。ウイルスの増殖が盛んな発病初期に使用することで、高い効果が期待できます。

効果が実感できるまで2～3日かかることがあります。

抗ヘルペスウイルス薬は増殖したウイルスを減らすことはできないため、効果が実感できるまで2～3日かかることがあります。薬剤を服用し始めてからも一時的に皮疹の悪化がみられることがあります。自己判断で服用を中止しないでください。

服用期間中はいつもより多めに水分をとりましょう。

水分を摂取することで、腎臓から薬剤が排泄されやすくなります。目安として1時間に200mL程の水を10回まで(1日2L程)が望ましいです。ただし、水分摂取を制限されている患者さんは医師の指示に従ってください^{*}。

異常を感じたら、すぐに受診しましょう。

尿が出ない場合や、めまい、嘔気・嘔吐など異常を感じたら、すぐに受診しましょう^{*}。また、ご家族の方もいつもと異なる様子がないか注意してください。

※副作用発現状況については、次頁のドラッグインフォメーション「使用上の注意」をご参照ください。

生活 指導

- 安静にしましょう。ヘルペスは疲労やストレスが原因となり、免疫が低下したときに発症します。十分な睡眠と栄養をとることが回復への近道です。
- 帯状疱疹の患者さんは、症状が出ている間は乳幼児には近づかないようにしましょう。水ぼうそうに罹患したことのない乳幼児に、水ぼうそうを発症させるおそれがあります。
- 単純疱疹は接触により感染しますので、症状が出ている間は他者との接触を控えましょう。患部を触った後は、石鹸などで手をよく洗いましょう。
- 細菌による二次感染を起こさないためにも、患部はできるだけ触らないようにしましょう。

実践。抗ヘルペスウイルス薬の服薬指導

処方例をもとに服薬指導のポイントを解説しています。

監修：仁真会 白鷺病院 薬剤科 主任 古久保 拓 先生

トップページ ▶ 診療サポート情報 ▶ 服薬指導 ▶ 実践。抗ヘルペスウイルス薬の服薬指導

ファミビルサイト <http://www.famvir.jp/>

薬剤師の 皆様へ

この頁は先生方が医療関係者へ情報伝達する場合及び患者さんに服薬指導される場合の参考資料として作成したものです。詳細については必ず最新の添付文書をご覧ください。本製品に関するお問い合わせ先は下記のとおりです。
マルホ株式会社 〒531-0071 大阪府大阪市北区中津1-5-22
製品情報センター ☎0120-12-2834 (対応時間：9時30分～17時30分 土・日・休日および当社休業日を除く)

